

ご挨拶

会員各位

盛夏の候、会員の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます、

さて、2011年度の日本原価計算研究学会第37回全国大会は、9月1日から9月3日までの日程で関西学院大学西宮上ヶ原キャンパスを会場に開催いたします。本年は、関西学院高等商業学部が開設されて90年目、商学部が開設されて60年目という節目の年にあたります。高等商業学部の前身である高等学部商科の開設以来99年という歴史の中で、初めて本大会を本学で開催できますことを大変光栄に存じております。

本大会では、「原価計算の回顧と展望」と題して、企業における原価計算実務の実態、価値移転的原価計算からの脱却、企業の国際競争力と原価計算との関係など幅広い視点から、原価計算の過去・現在・未来を論じていただきます。座長には小林啓孝氏（早稲田大学大学院）、報告者として清水孝氏（早稲田大学大学院）、山本浩二氏（大阪府立大学）、村岡富美雄氏（株式会社東芝）をお迎えしております。また、講演会ではパナソニック株式会社経理大学学長の川上徹也氏をお迎えし、「パナソニックの経営改革とCFOの役割」という論題でお話をいただきます。

会員の皆様方の積極的なご参加と、白熱した議論の展開により、本大会が大いに盛り上がり、有意義な大会にできればと念じております。どうぞ万障お繰り合わせのうえ、ご参加くださいますようよろしくお願い申し上げます。

2011年7月吉日

日本原価計算研究学会
第37回全国大会準備委員会
委員長：小菅正伸
委員：平松一夫
梶浦昭友
幹事：尾花忠夫

大会全体スケジュール

9月1日(木) 関西学院会館	
13:30~15:00	学会賞審査委員会(関西学院会館 翼の間)
15:00~17:00	常任理事会(関西学院会館 翼の間)
17:00~18:30	理事会(関西学院会館 翼の間)
9月2日(金) 関西学院大学上ヶ原キャンパス	
9:00~17:00	受付(D号館1階)
9:30~12:00	自由論題報告-午前部(D号館1階、2階)
12:00~13:00	昼食休憩
13:00~14:00	会員総会(第4別館2階 202教室)
14:10~15:40	講演会(第4別館2階 202教室)
15:50~17:35	自由論題報告-午後部(D号館1階、2階)
17:40~18:40	懇親会受付(関西学院会館 エントランスホール)
18:00~20:00	懇親会(関西学院会館 レセプションホール光の間)
9月3日(土) 関西学院大学上ヶ原キャンパス	
9:30~15:00	受付(第4別館2階 エントランス)
10:00~12:00	統一論題報告(第4別館2階 202教室)
12:00~13:30	昼食休憩
13:30~15:30	統一論題討論(第4別館2階 202教室)

■ お問い合わせ先

(日本原価計算研究学会第37回全国大会準備委員会)

〒662-8501 兵庫県西宮市上ヶ原一番町1-155

関西学院大学商学部 気付

TEL: (0798) 54-6205 FAX: (0798) 51-0903

E-mail: jcaa2011@kwansei.ac.jp

(関西学院会館お問い合わせ先)

〒662-8501 兵庫県西宮市上ヶ原一番町1-155

TEL: (0798) 54-6013

大会 1 日目 9 月 2 日 (金)
会場 関西学院大学上ヶ原キャンパス

9:00~17:00 受付 (D 号館 1 階)

9:00~17:35 会員控室 (D 号館 2 階 203 教室)

<自由論題一午前の部>

第 1 報告 9:30~10:05

第 2 報告 10:05~10:40

休憩 10:40~10:50

第 3 報告 10:50~11:25

第 4 報告 11:25~12:00

(報告時間 25 分 質問 10 分)

第 1 会場 D 号館 2 階 201 教室

司会 吉田栄介 (慶應義塾大学)

第 1 報告 Dilfuza M. Kasimova (一橋大学大学院博士課程)

「日本における管理会計実務の萌芽—明治初期の郵便汽船三菱会社の事例—」

第 2 報告 王志 (一橋大学大学院)

「トヨタにおける大野耐一氏の現場管理思想の分化—原価低減とリードタイム短縮の関係をめぐって—」

司会 水野一郎 (関西大学)

第 3 報告 浅田拓史 (大阪経済大学)

「管理会計変化研究の不可能性について」

第 4 報告 藤野雅史 (日本大学)、前田陽 (明治大学)

「日本における管理会計の生成と変化」

第 2 会場 D 号館 2 階 202 教室

司会 松尾貴巳 (神戸大学大学院)

第 1 報告 日向浩幸 (中央大学大学院博士課程)

「病院経営における ISO9001 とバランス・スコアカードの融合」

第 2 報告 尻無濱芳崇 (一橋大学大学院博士課程)

「非営利組織への BSC 導入効果—文献レビューに基づく考察—」

司会 古田隆紀（大阪学院大学）

第3報告 目時壮浩（武蔵大学）、妹尾剛好（和歌山大学）

「公会計・行政評価情報の行政経営への活用に向けた課題
ーマネジメントコントロールの視点からの考察ー」

第4報告 荒井 耕（一橋大学大学院）、尻無濱芳崇（一橋大学大学院博士課程）

「医療法人における原価計算利用方法の実態ー影響機能の利用と焦点化ー」

第3会場 D号館2階 204教室

司会 和田淳蔵（岡山大学）

第1報告 伊藤正隆（同志社大学大学院博士課程）

「Beyond Budgeting から見た予算管理研究レビュー
ー欧米学術雑誌の質問票調査を中心としてー」

第2報告 近藤大輔（一橋大学大学院博士課程）

「場の設定の工夫による予算管理システムの支援ーNTT 東日本神奈川支店の事例からー」

司会 伊藤和憲（専修大学）

第3報告 新井康平（甲南大学）、梶原武久（神戸大学大学院）

榎下伸一郎（神戸大学大学院博士課程）

「スタートアップ企業における予算の有用性」

第4報告 新江 孝（日本大学）、伊藤克容（成蹊大学）

「マネジメント・コントロール概念の再検討ー戦略創発との関係に着目してー」

第4会場 D号館2階 205教室

司会 横田絵理（慶應義塾大学）

第1報告 上山晋平（横浜国立大学大学院博士課程）

「イノベーション創出のためのマネジメント・コントロールー官僚制組織の再生ー」

第2報告 福田淳児（法政大学）

「事業部による知識の提供を促進する MCS の設計」

司会 尾畑裕（一橋大学大学院）

第3報告 木下和久（沖縄国際大学）

「建築設計における原価企画活動の検討」

第4報告 窪田祐一（大阪府立大学）

「製品開発における戦略的提携と組織間マネジメント・コントロール」

第5会場 D号館1階 101教室

司会 園田智昭（慶應義塾大学）

第1報告 木村麻子（関西大学）

「ブランド・マネジメントにおける管理会計情報の役割の検討」

第2報告 高見茂雄（立正大学）

「有利子負債返済とセグメント間資金融通との関連—大手化学メーカーの事例—」

司会 徳崎 進（関西学院大学）

第3報告 吉川晃史（熊本学園大学）

「会計計画の策定を通じた意図の表現と伝達

—地域金融機関と顧客の相互作用分析を通じて—」

第4報告 高野 学（西南学院大学）

「価格計算目的が「原価計算基準」に加えられた経緯とその理由」

12：00～13：00 昼食休憩

13：00～14：00 会員総会（第4別館2階 202教室）

14：10～15：40 講演会（第4別館2階 202教室）

<講演会>

司会 平松一夫（関西学院大学）

報告 川上徹也氏（パナソニック株式会社 経理大学学長）

「パナソニックの経営革新とCFOの役割」

<自由論題報告—午後の部>

第1報告 15：50～16：25

第2報告 16：25～17：00

第3報告 17：00～17：35

（報告時間25分 質問10分）

第1会場 D号館2階 201教室

司会 伊藤嘉博（早稲田大学商学大学院）

第1報告 北田皓嗣（神戸大学大学院博士課程）、天王寺谷達将（神戸大学大学院博士課程）

岡田 斎（環境管理会計研究所）、國部克彦（神戸大学大学院）

「環境と会計と組織の社会的側面—日本電気化学におけるMFCA導入事例を通じて—」

第2報告 井岡大度（国士舘大学）

「MFCAにもとづく内部リサイクルの評価方法について」

第3 報告 中寫道靖（関西大学）、木村麻子（関西大学）

「MFCAによる改善活動と予算管理」

第2会場 D号館2階 202 教室

司会 挽 文子（一橋大学大学院）

第1 報告 中島洋行（作新学院大学）

「ライフサイクル・コストの生成とロジスティクス・コスト
－1950年代のアメリカ国防総省の動向を中心として－」

第2 報告 江頭幸代（大原大学院大学）

「ライフサイクル・コストの適用可能性－映像コンテンツを事例に－」

第3 報告 矢澤信雄（別府大学）

「社会の持続的成長とライフサイクルコスト」

第3会場 D号館2階 204 教室

司会 溝口周二（横浜国立大学）

第1 報告 渡辺岳夫（中央大学）

「アメーバ経営導入時における採算表フォーマットの形成プロセス
－電気機器メーカーA社のケース研究－」

第2 報告 丸田起大（九州大学大学院）

上總康行（福井県立大学）

「アメーバ経営の導入効果－カーテン製造業（株）カズマの事例－」

第3 報告 谷 武幸（神戸大学）、窪田祐一（大阪府立大学）

「管理会計システムの導入による組織統合と戦略実施
－京セラミタにおけるアメーバ経営導入のケース－」

第4会場 D号館2階 205 教室

司会 大下丈平（九州大学大学院）

第1 報告 鄭文鐘（梨花女子大学）、陸根孝（釜山外国語大学）

「需要の変化とコストマネジメント実務の効率性－原価の下方硬直性を中心に－」

第2 報告 妹尾剛好（和歌山大学）、福島一矩（西南学院大学）

「非製造業におけるコストマネジメントの考察－質問票調査に基づく探求－」

第3 報告 森本和義（羽衣国際大学）

「中間的原価計算対象に関する考察

－ドイツ原価理論と Activity-Based Costing との比較研究－」

第5会場 D号館1階 101教室

司会 青木雅明（東北大学大学院）

第1報告 森光高大（一橋大学大学院博士課程）

「わが国防衛調達における調達経済モデルの検討
ー取引コストの経済学理論に基づいてー」

第2報告 小沢 浩（名古屋大学大学院）

木村彰吾（名古屋大学大学院）

「内外製の意思決定における原価概念の考察」

第3報告 皆川芳輝（名古屋学院大学）

「サプライチェーンの特性に適合するコスト・マネジメント」

第6会場 D号館1階 102教室

司会 青木茂男（茨城キリスト教大学）

第1報告 平岡秀福（創価大学）

「資産除去債務と投資決定」

第2報告 清水信匡（早稲田大学商学学術院）

「事業戦略と経済性評価技法との整合性」

第3報告 高栢真一（久留米大学）

「デュポン社における割引キャッシュ・フロー法の提唱とその意義」

第7会場 D号館1階 103教室

司会 澤邊紀生（京都大学大学院）

第1報告 後 美帆（筑波大学大学院博士課程）

岡田幸彦（筑波大学大学院）

「PSLX 準拠 OOCM における払出単価算定モデルの研究開発」

第2報告 庵谷治男（長崎大学）

「現場重視の利益管理」

第3報告 長坂悦敬（甲南大学）

「工程シミュレーションによる生産コストのフィードフォワード・コントロール」

17:40~18:40 懇親会受付（関西学院会館 エントランスホール）

18:00~20:00 懇親会（関西学院会館 レセプションホール光の間）

大会 2 日目 9 月 3 日 (土)

9 : 30 ~ 15 : 00 受 付 (第 4 別館 2 階 エントランス)

9 : 30 ~ 13 : 30 会員控室 (D 号館 2 階 203 教室)

< 統一論題報告 (第 4 別館 2 階 202 教室) >

第 1 報告 10 : 00 ~ 10 : 40

第 2 報告 10 : 40 ~ 11 : 20

第 3 報告 11 : 20 ~ 12 : 00

統一テーマ : 「原価計算の回顧と展望」

司会 小林啓孝 (早稲田大学大学院)

第 1 報告 清水 孝 (早稲田大学大学院)

「企業の原価計算実務に見る現代原価計算の特性」

第 2 報告 山本浩二 (大阪府立大学)

「価値移転的原価計算からの脱却」

第 3 報告 村岡 富美雄

(株式会社東芝 取締役監査委員会委員長)

「国際競争力と原価計算」

12 : 00 ~ 13 : 30 昼食休憩

13 : 30 ~ 15 : 30 統一論題討論

< 統一論題討論 (第 4 別館 2 階 202 教室) >

座 長 小林啓孝 (早稲田大学大学院)

報 告 者 清水 孝 (早稲田大学大学院)

山本浩二 (大阪府立大学)

村岡富美雄 (株式会社東芝 取締役監査委員会委員長)